

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	電子制御4年	科目コード	47301140
科目名	国語 Japanese				
担当教員	戸谷 精三				
単位数(時間数)	必修 後期 1単位 (30時間)	学習・教育目標との対応		(A-1)	
授業の目的と概要	国際社会への対応が希求され、進展する情報化社会の中であって、国語としての日本語について理解力と表現力を育む。雑誌・新聞などの論説文を要約や読解、及び小論文作成などの実践を通して、論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーションスキルについて基礎能力の養成に努める。				
先修科目	国語				
後修科目					
備考					
	授業項目	時間	内容		
1	自分が興味を持った事柄について口頭発表する。		・設定された時間の中で、自分の考えを口頭で発表することができる。		
2	原稿用紙の使い方	2	・句読点や括弧の記入法、改行方法などについて、指導された方法で、原稿用紙を使うことができる。		
3	参考文献の検索と引用方法	2	・図書館等における参考文献の探し方を学習するとともに、様々な形態の参考文献について、文章中に混乱なく引用することができる。		
4	要約文の作成方法	4	・要約文を書く上での留意点を整理しながら、提示された資料の要約文を書くことができる。		
5	私の職業観	4	・自分自身が、将来どんな職業に従事したいか考えながら、自身の職業観について考える。		
6	課題 「私の職業観」	4	・自身が従事する職業について、考えた内容を文章化できる。		
7	説明文・手紙の書き方	2	・日常生活の中から、題材を探して、説明文を作成することができる。		
8		2	・差し出す相手のことを考えながら、意図した内容が伝達できる手紙を書くことができる。		
9	国際社会の中の日本	2	・国際社会における日本の在り方について、家族について考察しながら日常生活の中から考えてゆく。		
10		4	・日常生活の身近な出来事から考えを発展させて、日本の社会問題として捉えることができる。		
11	課題 「家族の肖像」	4	・日本の社会問題となっている現象について、国際社会との関連から作成された資料に興味を持ち、自分の考えを文章にすることができる。		
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	職業や家族に関する資料を参照しながら、多種多様な職種に関する知識を身につけるとともに、家族の構成員などについて考察することを通して、職業及び家族について知見を述べるができる。 このような内容を身につけることでA-1の達成と認定する。				
成績評価	課題はレポート様式で作成する。課題 (30%)、課題 (50%)、授業における学習活動(20%)を総合して100点満点で評価して、達成度が60点以上の履修者に単位を認定する。授業における学習活動は、授業中に学習する課題等で評価する。				
教材	人文科学分野を題材とした新書本、雑誌掲載の論説文、新聞などの記事から作成した課題資料。				
オフィスアワー	12:00~12:50、管理・一般科棟3戸谷教員室 この時間にとらわれずに必要に応じて来室してください。				